

## 北海道開発局コンプライアンス宣言

平成24年4月25日

北海道開発局は、不祥事により損ねた国民の信頼を回復するため、コンプライアンスの徹底に引き続き全力で取り組みます。

職員は法令を厳正に遵守し、国民全体の奉仕者であることを強く自覚し、北海道開発行政を担う一員としての責任と誇りを持ち、国民の要請に応え、公正かつ厳正に職務を遂行します。

北海道開発局は、コンプライアンスの定着と職員自らが考え行動する組織風土を確立します。そのため、職員が使命感を持ち、自己の研鑽を図り、自ら考え、率先して職務を遂行します。

あわせて、不正や間違いが入り込む余地のない厳正な事務処理と効果的に運営される仕組みの構築に向け、スピード感を持って諸改革を断行し、24年度が諸改革の総仕上げとなるよう取り組みます。

北海道開発局は、入札契約の公正・公平を害する行為を一切行わない・行わせないという確固たる強い意志をもって、組織をあげて引き続き入札談合の再発防止に当たります。

また、入札契約制度に関する社会的要請に応え、中立公正な制度の運用に努めます。

北海道開発局は、安全・安心に暮らせる国土づくり、魅力と活力にあふれ競争力ある自立した地域経済社会の形成という使命を果たすため、国民本位の開かれた行政運営を進めます。そして、施策や事業を着実に実施することにより、北海道開発行政に対する信頼確保に努めます。